

令和5年 第16回定例会 総括質疑

皆様、こんにちは。

日本維新の会の松岡洋司でございます。令和4年度決算審査にあたり、日本維新の会を代表いたしまして、辻委員、高谷委員、そして私の3名で総括質疑を行います。先輩・同僚委員の皆様におかれましては、しばらくの間ご静聴賜りますようお願いいたします。

まず初めに

1 本市の財政について質問いたします

平成15年度本市は、財政再建団体へ転落してしまうかもしれないという最大の危機に直面し、尼崎市経営再建プログラムとして行財政全般にわたる抜本的な改革の取組みが始まりました。そこからあまがさき行財政構造改革推進プラン、そして令和4年度に最終年度を迎えたあまがさき「未来へつなぐ」プロジェクトという20年間の財政健全化の取組を終え、令和4年度の形式収支は30億円、令和5年度に繰り越すべき財源7億円を差し引いた実質収支は23億円。目標管理対象負担は1074億円とプロジェクトに掲げる財政目標は達成されています。

令和5年 第16回定例会 総括質疑

そこで質問です。

1-1 本市は長きにわたる行財政改革の取組を進め、財政再建を行ってきました。松本市長はどの様に評価されるのでしょうかお聞かせください。

財政再建が優先される20年間の取組の中、多くの事務事業が改革改善項目として掲げられ、それにより、市民サービスの廃止縮小も余儀なくされてきました。

そこで質問です。

1-2 平成15年度から令和4年度までに改革改善を実施した項目数と効果額を内訳も含めてお聞かせください。

先ほど、ご答弁頂いた20年間で712件約249億円の財政効果を生み出すためには、市長や市職員の皆様のご苦勞はもとより、そのような状況が20年間続き、わがまち尼崎を自らの手でよくしていきたいという市民の皆さんの協力が不可欠であったと思います。

令和5年 第16回定例会 総括質疑

そこで質問です。

1-3 市長として就任後1年足らず経過しました。本市ではこれまで行財政改革をすすめてきましたが、市民に対する影響についてどのようなお考えか率直なご意見をお聞かせください。

1-4 本市の現在の財政状況における将来負担は、どの程度を目指すのが妥当とお考えなんでしょうか。当局及び監査委員のご見解をお聞かせ下さい。

令和4年度の交付税措置の影響を除く「実質的な公債費負担額」は77億円であります。監査指摘によりますと類似都市との比較ができる令和3年度においては類似都市との差は53億円であり、これは類似都市に比べて実質的な公債費負担が重いという事となり、本市独自の施策に使える財源が106億円、類似都市が168億円となっています。

運営の弾力性を確保するためには、実質的な公債費負担額をさらに削減し、留保財源の確保が重要、実質的な市債残

令和5年 第16回定例会 総括質疑

高の縮減の取組継続が必要とあります。

そこで質問です。

1-5 我が会派としては将来負担の抑制と留保財源を活用することで、メリハリある市政運営行っていくべきと考えます。この点について当局のご見解をお聞かせください。

次に

2 本市のDXの取組についてお伺いします。

令和4年6月に発生したUSBメモリー紛失事案から約1年が経過しました。本市においてはこの事案を通じて情報セキュリティ対策を庁内に浸透させ講じることがいかに重要であるかを実感されたと思います。これを契機に本市は情報セキュリティ対策の強化を目的として、庁内システム関係契約の見直し、尼崎市情報セキュリティポリシーの改訂、全職員対象の研修などを実施されました。

令和5年 第16回定例会 総括質疑

そこで質問です。

2-1 令和4年度に実施されました情報セキュリティ対策の強化を今後ますます進めるにあたり、困難と感じた取組と改善策、現時点での進捗はどの程度と考察されるかお聞かせください。

自治体 DX 推進において、市民情報の安全を確保することは第一の重要事項であります。その上で、DX 推進の一つの目的として、職員による事務事業の業務改善が挙げられます。令和4年度施策評価では令和2年度からの業務改善ツールの活用により75業務5230時間の業務効率化につながたとあります。

そこで質問です。

2-2 業務改善ツールの使用も庁内で広く使用できるように支援が必要であったことが記載されていますが、どの様な支援により成果を上げたのか、お聞かせください。

令和5年 第16回定例会 総括質疑

本市はDXを推進して、最適な業務の執行体制を構築していくことを目的としています。

システムの構築により、事務事業の簡素化や情報共有の速さなど利点は多くありますがシステムなどを創っていくのも、それを使うのも人です。

そこでデジタル政策監にお伺いします。

2-3 現時点ではガバメントクラウドの導入が令和7年度末までとなっていますが、所管課の業務システムをガバメントクラウドに移行する際に、所管課で利用している業務システムをより良いものへと提案できるようなDX人材の育成が必要だと思えます。DX人材の育成についてお考えをお聞かせください。

令和5年 第16回定例会 総括質疑

次に

3 避難行動要支援者名簿及び個別避難計画の作成について
質問いたします。

災害発生時、自ら避難する事が困難な方を対象とし、令和5年4月1日時点で避難行動要支援者数が104,183人、うち同意者数が36,717人で、約3割ほどで名簿が作成されています。その名簿が令和5年3月末時点で、警察、消防、民生児童委員、尼崎市社会福祉協議会、24社会福祉連絡協議会、21福祉協会に提供されています。そして避難行動要支援者がスムーズに避難できるよう、事前に一人一人の状況に合わせた避難方法等を記載する個別避難計画の試行的取組では、市内5地区で14件の計画を作成したと、事務事業シートに記載されています。

令和5年 第16回定例会 総括質疑

そこで質問です。

3-1 地域で個別避難計画を推進する上で、名簿提供に同意したこと自体認識がない方が、私の地域では多数いましたが、他の地域でもいるのではないかと思います。避難支援等関係者に避難行動要支援者名簿を提供する事への同意確認は、当初いつどの様な方法で行いましたか？また、当初確認されてから現在まで、追加で同意確認を行いましたか？同意したこと自体認識がない方がいるなか、身体的な個人情報を含む、避難行動要支援者名簿の提供を進めて大丈夫でしょうか？ご見解をお聞かせください。

3-2 個別避難計画は14件しか作成されておらず、試行的取組とはいえ、あまりに少ない実績です。実際個別に対象者を回り、対話をすると、取組みを推進する難しさがよく分かります。取組みが進まない理由をどのように考えていますか？

令和5年 第16回定例会 総括質疑

3-3 今後個別避難計画を推進する上で、現時点での担当課の人員配置ではかなり無理があるように感じます。このように、市民の安心安全を守る部署への人員配置についての本市の考え方をお聞かせください。

次に

4 市民の多様な避難行動等の促進について質問いたします。本市では、災害発生時市民の方がスムーズに指定避難場所に避難できるように、市内各地の電柱に、避難誘導板が1225枚貼られています。ほぼ全数が劣化しており、更新が必要とされています。避難誘導板の設置当初から、2号線より南側で、津波避難に対しても南下して指定避難場所に誘導する避難誘導板が設置されており、おかしくないかと指摘していましたが、変更されず、現在にいたります。

令和5年 第16回定例会 総括質疑

そこで質問です。

4-1 避難訓練等の際、津波に対しては垂直避難、水平避難であれば北上と指導されていましたが、本市の指定避難場所へ避難する定義と、避難誘導板の設置基準はどのようになっていますか？

4-2 避難誘導板の更新の際、南下するよう誘導されているものについて、見直す必要があると思います。また劣化しにくい代替品に変更するべきと思いますが、それぞれご見解をお聞かせください。

令和5年 第16回定例会 総括質疑

最後に、

5 地域コミュニティについて質問いたします。

現在本市では、地域と学校の連携・協働を、進めていくため、地域学校協働本部を設置し、学校運営協議会を順次設置しています。地域学校協働本部には地域学校協働活動推進員が配置され、地域課においては、小学校区ごとに地域担当職員を配置し、地域と学校の連携を図っているところですが。しかしながら、一つの連協圏域が複数の小学校区にまたがっている場合があります、連携が取りづらい側面があります。

そこで質問です。

5-1 私自身が地域学校協働活動推進員をしているうえで、連協圏域と小学校区が一致していないことからの連携の取りづらさを感じていますが、地域課の見解はどうでしょうか？地域担当職員がしっかり地域や学校に出向いていれば、感じると思うのですが？

令和5年 第16回定例会 総括質疑

5-2 本市の地域コミュニティに関する施策は小学校区を基本に考えているように思えますが、今後の展開として、校区を連協圏域に合わせるか、連協圏域を校区に合わせるなど、本市としては何か考え等ありますか？

ご答弁ありがとうございました。

地域で活動している皆様には、地域を良くしたいという思い、提案、課題、問題などをたくさん抱えています。地域担当職員の方におかれましては、それらを「わがままな意見」・「身勝手な要望」ととらえず、積極的に地域に出向き、地域の思いをしっかりと把握し、本市の施策に反映して頂きますことをお願いいたしまして、私からの質問を終わります。

続きまして高谷委員から質問いたします。